

# 家畜衛生だより

令和5年5月発行

中央家畜保健衛生所  
村山地域家畜畜産物衛生指導協会  
〒990-2161 山形市漆山 736 番地  
TEL 023-686-4410  
FAX 023-686-5715

## 流行性脳炎(日本脳炎)ワクチンを接種しましょう!

令和4年11月に庄内管内の養豚場で流行性脳炎が確認されました。山形県では平成18年以来、16年ぶりの発生となります。

流行性脳炎は発症すると主に異常産などを起こし、経済的損失が大きい疾病です。

### 流行性脳炎とは

- ・家畜伝染病に指定、かつ人獣共通感染症
- ・蚊(コガタアカイエカ)により媒介され、蚊の活動が活発になる夏～秋にかけて感染

#### ○症状

- ・母豚：異常産(白子、黒子およびミイラ化)
- ・種雄豚：発熱、食欲減退、陰嚢腫大および交尾欲減退
- ・生後間もない子豚：震え、けいれん、旋回などの神経症状



豚流産胎子：白子、黒子、ミイラ化



神経症状を示す異常初生豚

#### ○予防

- ①繁殖豚へのワクチン接種：蚊が活動する前(5～6月頃)に、妊娠中または6～10月に種付け予定の母豚、種雄豚に接種  
※村山地域衛生指導協会で行っています(1頭 1,365円)
- ②蚊の対策：豚舎周囲の草刈り、水溜り除去し、発生源をなくす



## ワクチンを接種して流行性脳炎を予防しましょう!

～お問い合わせは、中央家畜保健所または村山地域衛生指導協会まで～